

第1回お米コンクールこもろ&第2回佐久浅間

一番うまい米コンテストが開催されました

令和4年に小諸市で開催が予定されている「米・食味分析鑑定コンクール：国際大会」(※)のプレイベントとして、12月5日(土)に小諸市文化センターにおいて「第1回お米コンクールこもろ&第2回佐久浅間一番うまい米コンテスト」が開催されました(主催：小諸市、JA 佐久浅間、JA 佐久浅間米穀専門員会)。

全体で235件の応募があり、事前に品質分析器に基づき20点を選定しました。当日は、審査員が外観、香り、味を実際に食べて総合的に審査する「食味官能審査」が行われました。審査員の方に聞いたところ、いずれも品質、食味等が拮抗しており審査が非常に難しかったようです。その中でも優れたお米を出品した上位5名が表彰され、最高位の最高金賞を獲得したのは、佐久市の臼田和男さんでした。受賞された皆様おめでとうございます。

今回のコンクールを機に、佐久地域の水稲生産者をはじめとした関係者の生産意欲や知識の向上だけでなく、消費者にもおいしいお米に関心を持っていただきたいと思います。当センターとしても、今後もおいしいお米づくりを支援してまいりたいと思います。

(※)「米・食味分析鑑定コンクール：国際大会」とは、お米の食味にこだわった国内最大級のお米のコンクールです。



食味審査の様子